

和の光

宝塚市立西谷中学校



人はなぜ勉強するのか

校長 筒井 啓介

私が担任をしていた頃、中学生から「先生、なぜ勉強するのか?」「方程式を解くための解の公式なんて、入試に出ても普通の生活で必要あるの?」など、勉強に対する疑問の声をよく聞きました。その度に、「解の公式に限らず、普通の生活で使うことがない公式や知識もあるけれど、それらを知っていること（学んだこと）は決して無駄にはならない。無駄だと思うものこそ、必ず役立つときがある」と話してきました。そして、自分自身も改めて人はなぜ学ぶのだろうと考え、いろいろな本を読んできました。そんな折に、太宰治の「正義と微笑」に出会いました。その一節を紹介します。

「勉強というものは、いいものだ。代数や幾何の勉強が学校を卒業してしまえば、もう何の役にも立たないものだと思っている人もあるようだが、大間違いだ。植物でも、動物でも、物理でも、科学でも、時間のゆるす限り勉強しておかなければならぬ。日常生活に直接役に立たない勉強こそ、将来、君たちの人格を完成させるのだ。何も自分の知識を誇る必要はない。勉強して、それから、けろりと忘れてもいいんだ。覚えるということが大事なのではなくて、大事なのは、カルチベート*1されるということなんだ。カルチュア*2というのは、公式や単語をたくさん暗記している事ではなくて、心を広く持つという事なんだ。つまり、愛するという事を知ることだ。学生時代に不勉強だった人は、社会に出てからも、かならずむごいエゴイストだ。学問なんて、覚えると同時に忘れてしまってもいいものなんだ。けれども、全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底に一つかみの砂金が残っているものだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しなければいかん。そうして、その学問を、生活に無理に直接役立てようとあせってはいかん。ゆったりと、真にカルチベートされた人間になれ！」

太宰治「正義と微笑」より

★1 Cultivate : (才能など) をみがく、高める。

★2 Culture : 教養

下記に、人はなぜ学ぶのかについて書かれた書籍を紹介します。西谷中生の皆さんにも読んでもらいたいと思います。(声を掛けてくれれば貸しますので読んでみませんか。)

- ①「なんのために学ぶのか」池上彰
- ②「なぜ読解力が必要なのか」池上彰
- ③「AI VS. 教科書が読めない子どもたち」新井紀子
- ④「君たちはどう生きるか」吉野源三郎
- ⑤「冒険の書 AI時代のアンラーニング」孫泰蔵
- ⑥「ケーキの切れない 非行少年たち」宮口幸治
- ⑦「正義と微笑」太宰治

■2学期がスタートしました（始業式の様子）



元気に校歌を歌いました



校長講話(高く登れば視野が広がる)

2学期の始業式、西谷中生の皆が元気な笑顔で集まることができ、とても嬉しく思います。私から、夏休みに頑張った生徒の紹介（ケトロン祭り・吹奏楽部・中体連の柔道）を紹介した後に、「高く登れば視野が広がる」と題して、登山経験を通して感じたことを話しました。2学期は学校生活で最も長い時期です。普段の授業、部活動、文化発表会・合唱祭など経験を積み、自分の視野を広げて欲しいと思います。特に3年生は進路選択の大切な時期です。授業を大切にすることは当然ですが、家庭学習の習慣を確実に身に付けて欲しいと思います。頑張れ3年生！！頑張れ西谷中生！！



表彰式 Aさん・Bさん(吹奏楽部)



表彰式 Cさん・Dさん

【表彰】

- ・吹奏楽部：第71回兵庫県吹奏楽コンクール西阪神地区大会 中学生S部門（銀賞）
- ・阪神中学校総合体育大会 柔道競技大会：Cさん（女子44kg級 第1位）
- ・阪神中学校総合体育大会 柔道競技大会：Dさん（男子90kg超級 第2位）

ある高校生へのインタビューから進路を考える

3年生の教室前廊下にはたくさんのポスター（高校や専修学校など）が掲示され、教室には高校や専修学校のパンフレットが並んでいます。また、この夏休み中に高校のオープンキャンパスや入試説明会などに参加した人もたくさんいるようですね。

中学校卒業後の進路は、将来の夢や興味関心（何を学びたいか）によって異なります。また、高校といっても公立・私立、普通科・専門学科のように様々です。自分の目で確認し、納得して進学することが大切です。友達が行くから、親や先生が言うから…ではダメです。2学期以降もオープンキャンパスや入試説明会は開催されるので、気になる学校は必ず自分の目で確認しましょう。

さて、ここで英語科担当の図師先生から、ある現役高校生のお話を紹介していただきましたので、下に掲載します。読んでいただき、何か参考になれば嬉しく思います。

Q) なぜ、高校受験の際、今の高校を選びましたか。

A) ドラマ「コード・ブルー」のフライトナースに憧れて、看護学科がある高校に進学しようと考えていました。進路を決めていく頃に、友達のお母さんの留学体験談を聞いて、ティーンネイジャーのうちに異文化に触れたい気持ちが強くなり、「ナースは、なりたいたいときになれる!」と考えました。家から通いやすいこと、留学制度があること、女子教育(女子校)に惹かれたこと、またオープンキャンパスを体験して自分に合いそうと感じたことなどで今の学校に決めました。(共学で男子がいると発言することに遠慮してしまう自分でした。でも、今は行事の決め事のときや授業中でも発言しやすい環境にいます。)

Q) 実際、現地に行っていかがでしたか。:

A) 多国籍カラーの学校だったので、色々な言語を聞くことができました。見た目も出身国が違っても、共通言語の英語で話すと共感できることに面白かったです。辛かったことは、ホストファミリーとの意思疎通です。生活スタイルが異なっていたので戸惑いました。

Q) 留学前と後の自分の変化は?

A) 靴の修理は、道具を買ってきて自分でしたり、掃除洗濯を自分で行ったり、お金の管理をしたりして自分で考えて行動する意識が高まりました。

Q) 英語力は?

A) 68 日間の留学で英語は聞き取れるようになりました。スピーキングはスピードが速くなりました。

★現役中学生にメッセージを ✉ ⇒ **進路は、自分の気持ちに素直になること、未来の自分が後悔しないことを考えてほしいと思います。**

日	曜	行事
1	日	
2	月	実力考査 専門委員会 ノー部活デー
3	火	
4	水	生徒朝礼 里山学習 (1年) ♥
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	●トライやる・ウィーク (2年) ノー部活デー
10	火	あいさつ運動
11	水	里山学習 (1年) ♥
12	木	
13	金	▼
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	ノー部活デー
18	水	学年懇談会 (3年) 脊柱検診 (1年) ♥
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	ノー部活デー
25	水	人権教育ブロック別実践研究会 ♥
26	木	わくわくオーケストラ教室・校外学習 (1年)
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	

♥印はスクールカウンセラー勤務日

【翌月の予定】

1日 専門委員会 3日 生徒朝礼 8日 あいさつ運動 10、11日 中間考査
 18日 市中学校英語祭 21～23、25日 オープンスクール 25日 文化発表会
 31日 専門委員会 (11月分)